

# 令和5年度 公益財団法人入善町文化振興財団事業計画書

## 1. 文化芸術活動の普及啓発に関すること

### (1) コスモホール自主文化事業

令和5年度は、Withコロナ、Afterコロナ下でも持続可能な手法を構築しながら、入善町合併70周年を契機とした事業を通じて「コスモホール」ブランドの発信に取り組む。

また、これまで培ってきたホール像を生かしながらも、新たな若い芽(試み)も取り入れながら多彩な公演鑑賞や体験事業を通じて幅広い世代が安心して訪れ、地域の人々に記憶の残るような芸術との出会いを創出するホール運営を目指す。

#### ① 「入善コスモホール」ブランドを内外に発信できる優れた音楽事業の開催

内容:優れた音響特性を持つコスモホールを生かしたホール独自の公演企画をこれまでになく規模で人々の記憶に長く残るような内容構成にて実施。

##### ・70周年記念演奏会(12月)

オーケストラ・アンサンブル金沢(山下一史指揮)による入善町出身の中瀬智哉(ピアノ)を協奏曲のソリストに起用、さらに、現在日本を代表する声楽家 森麻季(ソプラノ)、錦織健(テノール)等と地元合唱団が共演するベートーヴェンの「第九」による記念演奏会を予定。

##### ・ラデク・バボラーク 交流プロジェクト(12月)※地域創造助成事業

世界的ホルン奏者ラデク・バボラーク(元ベルリン・フィル首席奏者)による特別企画。今回は自身の弦楽アンサンブルを加えたプログラムの他、地元学生や団体との交流企画も併催。

##### ・日本を代表する若手アーティストの現在(いま)を聴くシリーズ(調整中)

現在10代から20代の若い才能から今後さらなる活躍を見込まれる話題のアーティストが登場。

#### ② 地域の人々がホールに集い、多彩な芸能文化を鑑賞体験するプログラム

内容:地域住民が優れた芸能を鑑賞できる交流拠点として、話題の公演を実施する。令和5年度は、テレビでおなじみの落語家のほか、新しいジャンルにも取り組む。

##### ・入善名水寄席 立川志の輔独演会(5月)

##### ・宝くじおしゃべり音楽館(11月)※自治総合センター宝くじ補助事業

出演(予定):島田歌穂、小原孝、春風亭小朝、おしゃべり音楽館ポップスオーケストラ

##### ・人気声優による朗読劇(9月予定)

内容:若い世代を中心に人気のある声優を複数起用し、親子で楽しめる話題の朗読イベント

##### ・映画上映会(夏頃予定)

- ③ 青少年が芸術文化に関心を持ち、舞台芸術を体験するプログラム  
内容: 青少年が身近に芸術文化を体験できるように、鑑賞プログラム、交流アウトリーチを取り入れた機会を実施。  
・入善町の小学生を対象にした芸術鑑賞教室(調整中)
- ④ 地域交流プログラム  
内容: ホールを活用した参加体験型事業としてピアノ開放事業に加えて、地域と連携して入善にまつわる話題を提供する企画を実施。  
・ホール開放プログラム (年4回)  
・津村謙生誕100周年 第10回入善ふるさと歌謡大会  
内容: 戦後歌謡界で一世を風靡した歌手 津村謙(入善町新屋出身 1923生-1961没)ゆかりのゲスト、歌手、ビッグバンドを迎えて世代をこえた記念イベントを企画
- ⑤ ホール情報会員組織の運営  
・登録会員を対象とした情報配信制度の運営

## (2) 美術展企画展示事業

会場となる町民会館の特性を生かし、美術愛好家のみではなく、ホールや図書館、中央公民館の利用者も気軽に鑑賞できる分かりやすい美術展を開催し、町民がアートに触れ親しむ場を提供する。

- ① ワークショップ(体験参加型)事業  
内容: 各分野の専門家を招いて地域の人々を対象にしたワークショップを交えて実施。令和5年度は入善町民会館内のギャラリーを会場に“名水”をキーワードに「水とホテル」を題材にしたイベントと、今年生誕100周年を迎える入善町出身の「津村謙」の足跡を紹介する展示イベントを開催する。  
・ホテルのナイトウォーキング(ホテルの光と音楽や朗読を交えたイベント)  
・生誕100周年 ビロードの歌声～津村謙(思い出の写真や当時の資料展示と講演会)
- ② 出張美術館事業  
内容: 入善町所有美術品を町内の小中学校や公民館で展示し、芸術文化への関心と理解を深めるアウトリーチ事業として実施。  
・入善町出張美術館(地区公民館を会場にした解説付き移動美術館)

### ③公民館ギャラリー活性化事業

内容:町民会館ギャラリーを町民の文化交流サロンとして活用し、通年で作品展示事業として実施。

- ・入善町所有美術品を活用した展覧会
- このほか、入善町所有美術品の常設展、公民館団体による作品展を予定

### (3) 芸術文化振興事業

財団設立以前から町主催で開催している町民参加型の事業で、芸術文化活動をしている町民の発表の場として親しまれている。身近な創作活動の目標となっており、今後も継続して開催する。

#### ① 第 51 回入善町美術展：10 月中旬予定

- ・高校生以上の町在住、出身、通勤通学者を対象にした町内最大規模の公募展。絵画、書、写真、彫刻・工芸の 4 部門で構成され、出品者数約 100 名、作品数約 120 点を予定。

#### ② 第 51 回入善町芸能発表会：11 月 3 日(金・祝)予定

- ・町内で芸能文化活動をしている団体を対象にした発表会。参加者による実行委員会を構成して開催要項の作成や出演団体の選考を行う。約 20 団体 300 名の出演を予定。

### (4) 下山芸術の森企画展示事業

芸術文化の振興と町民の美術に関する学習、創作活動を推進することを目的とする下山芸術の森アートスペース。その目的達成のため、中心施設である発電所美術館を会場に以下の展示事業を行う。

#### ① 発美展（発電所美術館収蔵品展）

- ・会期：4 月 15 日(土)～5 月 21 日(日)
- ・収蔵品で過去の展覧会を振り返るシリーズ企画。収蔵品の展示とともに当時の記録写真や映像、解説パネルで過去の展覧会を紹介する。

② 井口雄介展

- ・会期：7月1日(土)～9月24日(日)
- ・カナダ・トロント生まれ、埼玉県在住の現代美術作家、井口雄介（いぐち ゆうすけ）の個展。エネルギーをテーマに、元水力発電所というサイトスペシフィック性を重視した鑑賞者参加型の大規模な作品を現地制作。

③ 寺林武洋展

- ・会期：10月21日(土)～3月20日(水・祝)
- ・入善町出身、広島県在住の洋画家、寺林武洋（てらばやし たけひろ）の個展。写真と見間違えるような精密な描写のなかに人の存在感や温かさを感じさせる写実画を紹介。

2. 文化施設等の管理運営に関すること

(1) 町民会館管理運営事業

- ① 町民会館（ホール、中央公民館）及び文化資料館の管理
- ② ホール、中央公民館の利用促進

(2) 下山芸術の森管理運営事業

- ① 各施設の建物管理（発電所美術館、アトリエ、宿泊棟、ゲート棟、展望棟）
- ② アトリエ、宿泊棟の利活用
- ③ 建物周辺の芝生広場、植栽の管理

3. その他の事業（収益事業）

管理運営する施設等を公益目的とした事業以外で貸与する事業

(1) 図書館としての施設管理

- (2) 入善コスモホール及び中央公民館の公益目的外の施設貸与
- (3) 他会館チケットの販売